

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	青少年指導センターパトロール車借上事業			会計	款	項目	大	小
				01	10	05	10	01
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	生涯学習課			
施策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり		主管課長	戸部 孝彰			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	青少年健全育成における補導活動の効率的推進を図る。
事業内容	公用車による青色回転灯を装備したパトロールを行うことにより、青少年の加害的行為や被害を未然に防ぎ、青少年の健全育成のための環境浄化を推進する。			
事業開始から現在までの状況変化	老朽化したパトロール車から新規の借上げ車両に変更したことにより、安全で効率的な市内のパトロールが実施できている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	補導活動	1,802	1,734	2,590	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 借上げ車両により安全で効果的なパトロールができる。 借上げ期間：5年(平成23年～平成28年)
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		3,543,380	3,466,980	3,435,886			
事業費(b)(円)		394,380	394,380	394,380			
うち一般財源		394,380	394,380	394,380			
職員給与費(c)(円)		3,149,000	3,072,600	3,041,506			
人役・職員(人)		0.40	0.40	0.40			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.20	0.20	0.20			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	平成23年度から借上げている。	③取り組みの課題	冬季における運行の安全確保を図るため、車の整備（スタッドレスタイヤの装着）が必要である。
②今年度(H26)に実施した取り組み	青少年が事件事故に巻き込まれない抑止効果を上げるため、青色回転灯を装備した車両で市内をパトロールした	④今後の改善計画	車両による迅速で広域性のあるパトロールの必要性が高いため、常に車の整備に心がけるとともに、運行時の安全確保を図る。